



年次移転価格申告書 2257-SD

早めのご対応をお勧めします。

2023年10月9日

移転価格申告書（2257-SD号書式）は、税務申告書の提出期限から6ヶ月以内にオンラインで提出する義務があります。したがって、2023年3月31日に課税年度が終了する企業は、遅くとも2023年12月31日までに申告書をオンラインで提出する義務があります。

当該申告書は納税者に軽視されがちですが、私たちの経験では、この申告書が税務調査の際に税務調査官によって利用されることが増えてきています。税務調査において、帳簿との不整合等の不備が指摘されると、税務調査への対応がより一層難しくなります。しかし同時に、この申告書を準備することにより貴社の移転価格政策についての自己評価が可能となります。

2257-SD号書式の提出義務者

この報告義務は、以下のいずれかに該当するフランスの法人および外国法人のフランスの恒久的施設に適用されます。

- 税抜き年間売上高または貸借対照表に記載された総資産が**5,000万ユーロ**以上である
- 上記の条件を満たすフランス企業または外国企業が、会計年度末に、直接的または間接的に、資本または議決権の過半数を保有する、または保有されている
- 税制上の連結グループに属し、その構成会社の1社が上記の条件のいずれかを満たすもの

移転価格文書の簡略化版

2257-SD号書式は、フランス税務手続法**L13 AA**条で規定されている移転価格文書の内容を非常に簡略化したものです。

税務調査対象の明確化

申告書に記載された情報を、税務調査官が事前分析することで、より効率的で的を射た税務調査の計画を立てることが可能となります。これにより税務調査の実効性が高まることが期待されています。

申告手続の方法

実務上、申告書はオンラインで提出する義務があります。連結納税グループの場合、この電子申告は、親会社がグループ内の各会社を代表して行う必要があります。

罰則について

申告を怠った場合、違反者には**150ユーロ**の罰金が課されます。また申告書の記載漏れや不正確な記載については、1件につき**15ユーロ**の罰金が課されます。なお罰金の総額は**60ユーロ**以下、**10,000ユーロ**以下となります。

実務対応

たとえ罰則が軽いものとはいえ、移転価格文書や企業会計の基準を完全に遵守し、細心の注意を払って2257-SD書式を記入し、申告を怠らないようにすることが重要です。

また当該申告書の作成には、適確な関連情報の収集と専門的な分析が必要となります。

そのため、当該報告義務を遵守するためには、できるだけ早い時期から着手することが望まれるのです。

弊社では専門のチームが2257-SD号書式の準備と見直し、およびオンラインでの提出をサポートいたしますので、私たちにお気軽にご相談ください。

[移転価格:書類作成および報告義務の確認](#)
[Grant Thornton \(avocats-gt.com\)](http://GrantThornton(avocats-gt.com))

連絡先



パスカル・ルケ (Pascal Luquet)

弁護士 - パートナー
国際税務と移転価格税制
E : pluquet@avocats-gt.com
T : +33 1 41 16 27 41
M : +33 6 10 12 12 17



ミカエル・デュケンヌ (Mickaël Duquenne)

弁護士 - シニアマネージャー
国際税務と移転価格税制
E : mduquenne@avocats-gt.com
T : +33 1 41 16 27 42
M : +33 6 84 22 42 93



ナディア・ブード (Nadia Boudaoud)

税務スペシャリスト - シニアマネージャー
国際税務と移転価格税制
E : nboudaoud@avocats-gt.com
T : +33 1 41 16 27 17
M : +33 7 57 44 26 48



カロリーヌ・ルボン (Caroline Lebon)

弁護士 - マネージャー
国際税務と移転価格税制
E : clebon@avocats-gt.com
T : +33 1 41 16 27 44
M : +33 6 73 06 49 59

Grant Thornton Société d'Avocats

Bureau de Neuilly

29, rue du Pont
92200 - Neuilly-sur-Seine, France
www.avocats-gt.com

Bureau de Lille

91, rue Nationale
59045 - Lille, France
www.avocats-gt.com



NOTE : Cette note d'alerte est de nature générale et aucune décision ne devrait être prise sans davantage de conseil.

Grant Thornton Société d'Avocats n'assume aucune responsabilité légale concernant les conséquences de toute décision ou de toute mesure prise en raison de l'information ci-dessus. Vous êtes encouragés à demander un avis professionnel.

Nous serions heureux de discuter avec vous de l'application particulière des changements à vos propres cas

© 2023 Grant Thornton Société d'Avocats, Tous droits réservés. Grant Thornton Société d'Avocats est le cabinet d'avocats lié au réseau Grant Thornton en France, dont la société SAS Grant Thornton est le membre français du réseau Grant Thornton International Ltd (GTIL). "Grant Thornton" est la marque sous laquelle les cabinets membres de Grant Thornton délivrent des services d'Audit, de Fiscalité et de Conseil à leurs clients et / ou, désigne, en fonction du contexte, un ou plusieurs cabinets membres. GTIL et les cabinets membres ne constituent pas un partenariat mondial. GTIL et chacun des cabinets membres sont des entités juridiques indépendantes. Les services professionnels sont délivrés par les cabinets membres, affiliés ou liés. GTIL ne délivre aucun service aux clients. GTIL et ses cabinets membres ne sont pas des agents. Aucune obligation ne les lie entre eux.

